

第11期高齢者福祉計画見直しポイント

P●は資料1の頁

- 1 高齢者福祉計画と認知症施策推進計画と成年後見制度利用促進基本計画を合わせて策定 P3～5
- 2 高齢者要望等調査 令和7年度実施（概要P8・資料4）
- 3 高齢者の実態と課題整理（P10～39）

アンケート結果

- 生活機能のリスク該当者…「**認知症**」50.8%、「**うつ**」38.1%、「**転倒**」30.9%
 - 社会参加指標の低下者…「**社会的役割**」61.5% 特に男性
 - 社会参加…「スポーツ・趣味関係」が多い。**参加者58.7%**
 - 地域での助け合いやボランティア活動…「**重要と思う**」72.9%
 - 要介護者がいる世帯…「**単身**」20%、「**夫婦**」30.7%
 - 不安に思う介護…「入浴・洗身」「**認知症状への対応**」「夜間の排泄」「外出の付添、送迎」
 - 施設等への入所・入居の検討…「**検討していない**」64.5%
- ◆第10期の評価指標の達成 6項目中⇒A…3個 B…2個 C…1個
- ◆国の基本指針の見直し・国の基本的な考え方等（P36）

健康づくり

社会参加

住み慣れた地域での生活、自立支援

認知症

包括支援センター、地域ケア会議、協議体で検討した地域課題

地域交流に誰もが参加できる取組み

日常生活の困りごとを地域で支え合う意識づくり

認知症高齢者やその家族が住み慣れた地域で暮らせる地域づくり

中長期的な課題及び効果・成果を表す指標課題として整理（P38～39、46）

4 基本理念と基本目標（P41～46）

5 施策の展開（P47～85）

基本理念
（変更なし）

基本目標
（見直し）

※上記3で整理した課題の方向性を元に内容を見直し

施策区分
（見直し）

個別施策
（見直し）

※基本目標に合わせた課題整理の方向性を元に関係課の施策を反映（資料5）